もっと簡単に、高品質に
pirka
Web Application Framework

もっと簡単に、高品質に

pirka

Web Application Framework

お気軽にお問合せください

株式会社オリエンタルアーツ

tel　：０３－５８４０－７７２４

mail : info@oarts.jp

http://www.oarts.jp/service/pirka/pirka_top.html

http://sourceforge.jp/projects/pirka/

SOFTWARE DEVELOPER ORIENTAL ARTS

pirka（ピリカ） とは:

pirkaは、javaでWEBアプリケーションを構築するためのフレームワークです。

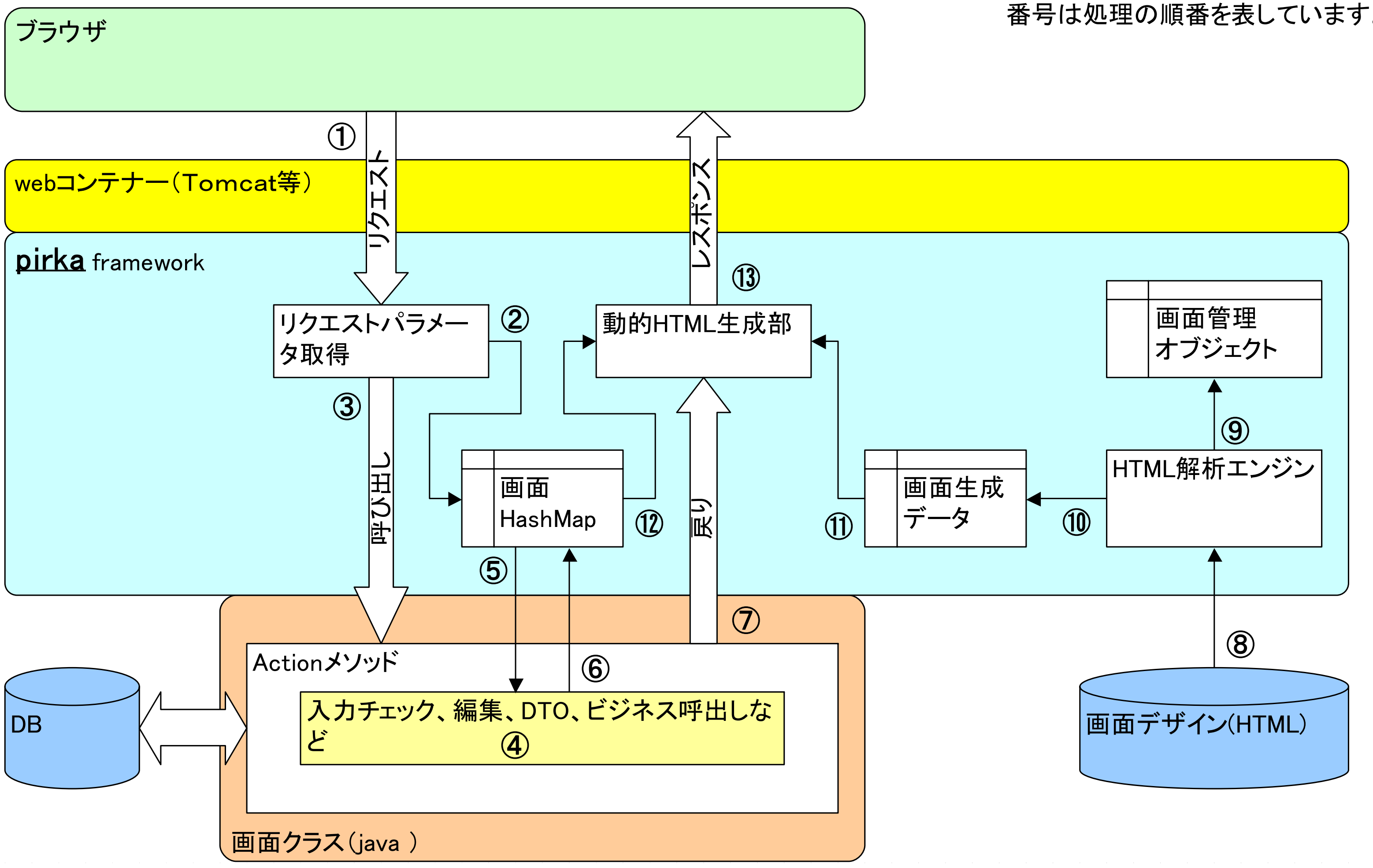
JavaとHTMLさえ知っていたら、ほんの少しのルールを覚えるだけで、簡単にしかも高品質にアプリケーションを構築できます。

pirkaは、SourceForge.jp上で開発されいるオープンソースです。

http://www.oarts.jp/service/pirka/pirka_top.html

http://sourceforge.jp/projects/pirka/

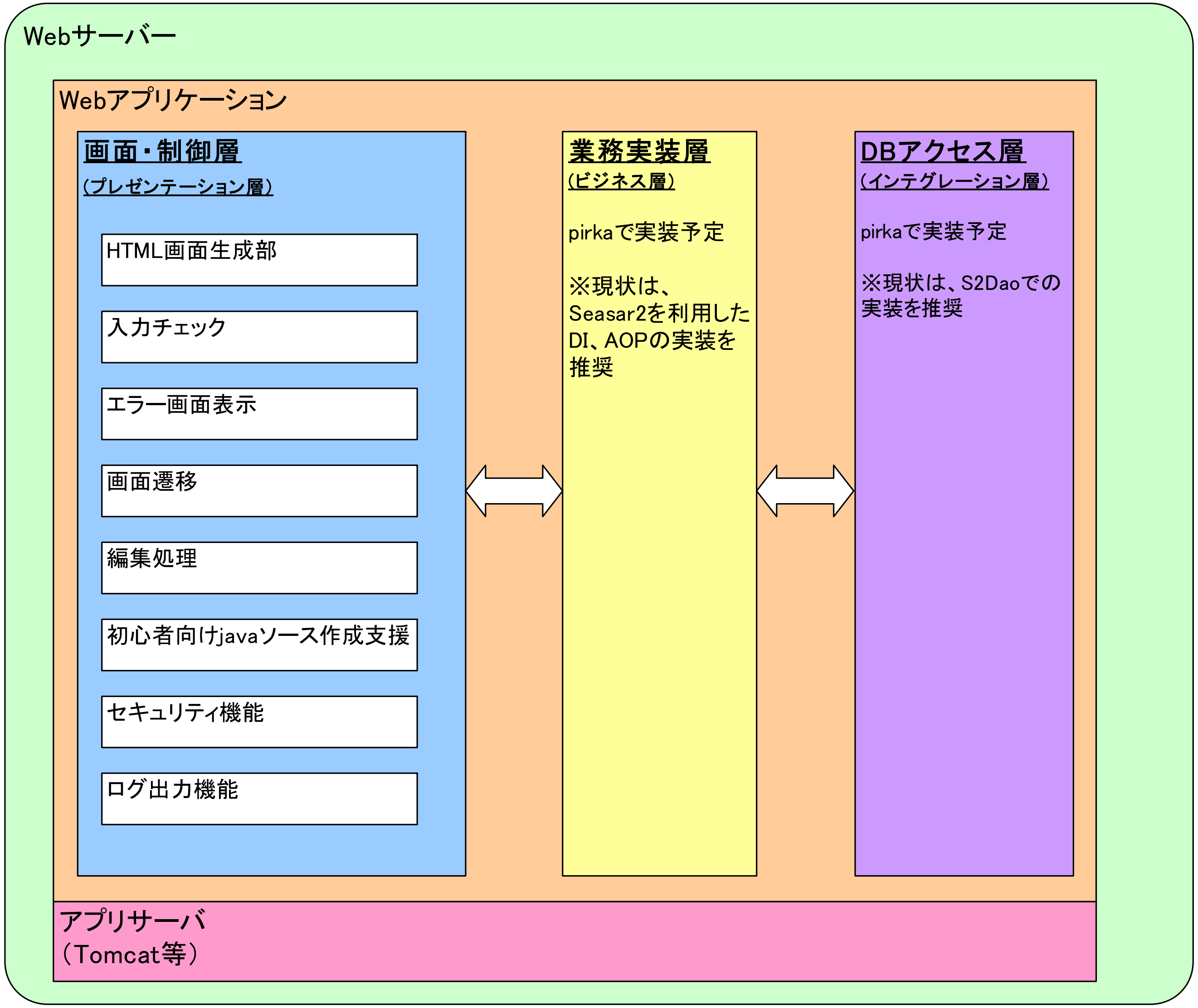
pirka内部構造



http://www.oarts.jp/service/pirka/pirka_top.html

http://sourceforge.jp/projects/pirka/

pirkaの位置づけと主な機能



http://www.oarts.jp/service/pirka/pirka_top.html

http://sourceforge.jp/projects/pirka/

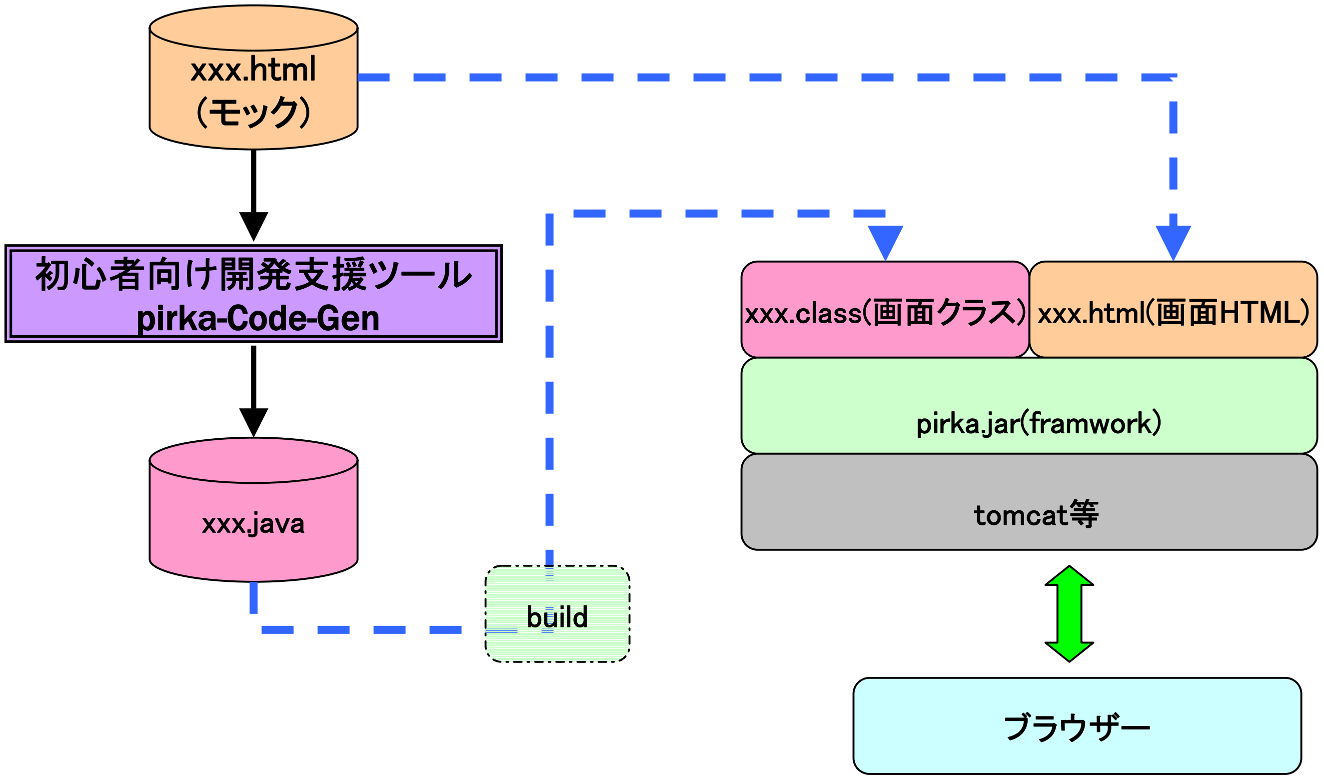
主な機能

機能		初版	1.1	1.2	将来版（次期未定）
View					
	動的画面生成	○			
	動的イメージのサポート	○			
	表示データの設定	○			
	入力データの取得	○			
	タグ属性の設定	○			
	入力チェック	○			
	エラー画面表示	○			
	画面遷移	○			
	画面間データ受渡し	○			
	画面データ保存	○			
	アップロード	○			
	ダウンロード	○			
	編集機能	○			
	HTMLインクルード	○			
	モックアップサポート	○			
Controler					
	HTTPデータ受信	○			
	HTTPデータ送信	○			
	アップロード	○			
	ダウンロード	○			
	画像送受信	○			
	リンクの自動サブミット機能		○		
	二重クリック防止機能		○		
	DyamicDeploy			○	
Model					
	ビジネスロジック				○
	データベース				○
その他					
	セキュリティ	○			
	クロスサイトスクリプティング	○			
	SQLインジェクション			○	
	画面とソースの構造	○			
	ライブラリ群	○			
	Ajaxサポート			○	
	携帯向けスペース削除機能				○
作成支援機能					
	初心者向けツール	○			
	モックアップコンパイラ	○			
	Eclipsplugin			○	
	Junitを使用したテスト	○			
	Junitテストコード自動生成				○
	画面毎bean自動生成				○

http://www.oarts.jp/service/pirka/pirka_top.html

http://sourceforge.jp/projects/pirka/

pirka開発の全体像



説明

1. 顧客説明用のHTML画面(モック)に少しだけルールを意識させます。

2. pirkaの初心者向けツールに先ほどのHTMLファイルを読み込ませ、HTML画面を動作させるためのjavaファイルを出力させます。

3. 出力されたjavaとHTML(モック)をWebコンテナーに配備し、画面を動作させます。

http://www.oarts.jp/service/pirka/pirka_top.html

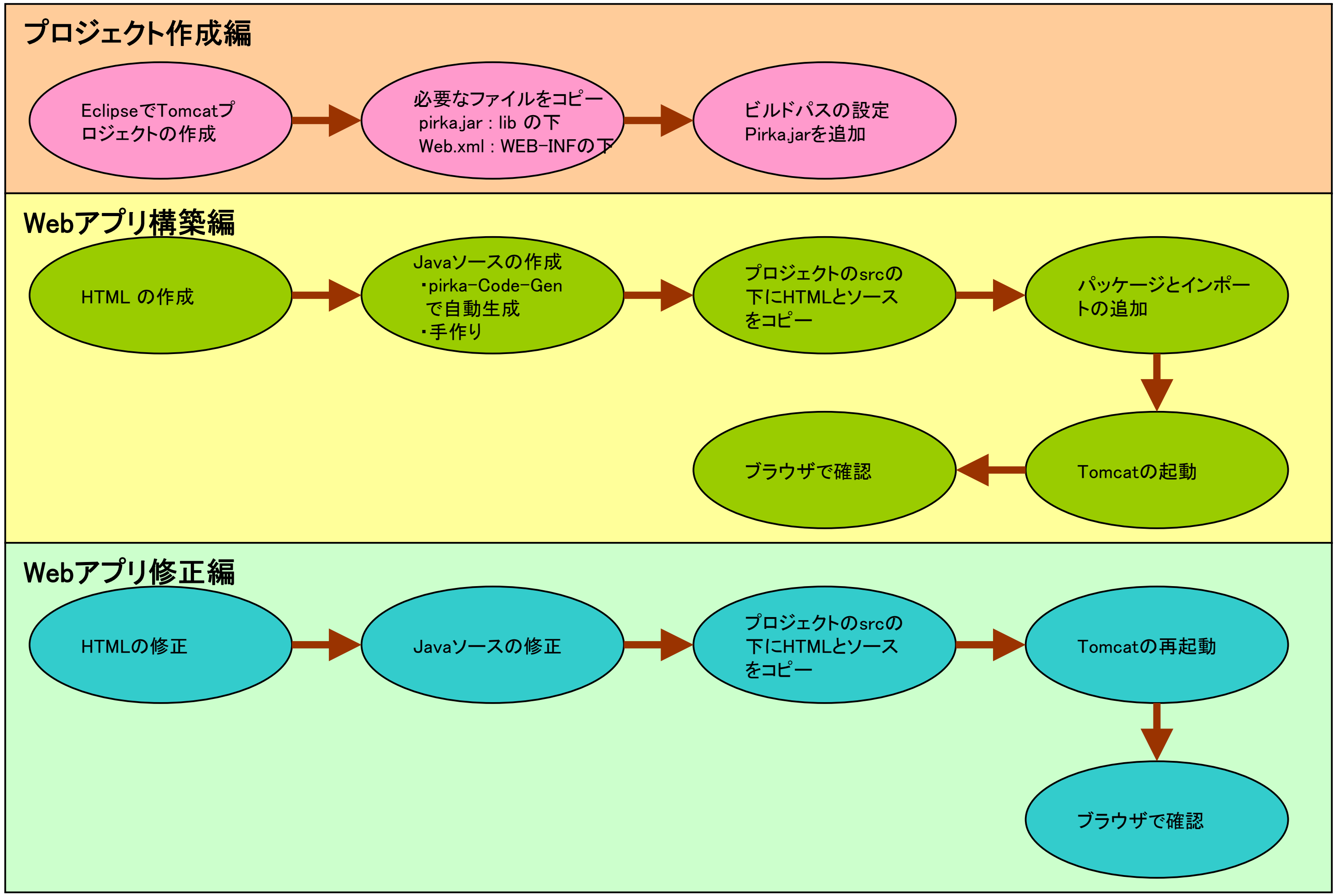
http://sourceforge.jp/projects/pirka/

pirka開発の流れ

前提条件

Eclipse に Tomcat-Plugin が導入されていること

※Tomcat-Plugin が無くても開発は出来ますが、一部手順が異なります。



http://www.oarts.jp/service/pirka/pirka_top.html

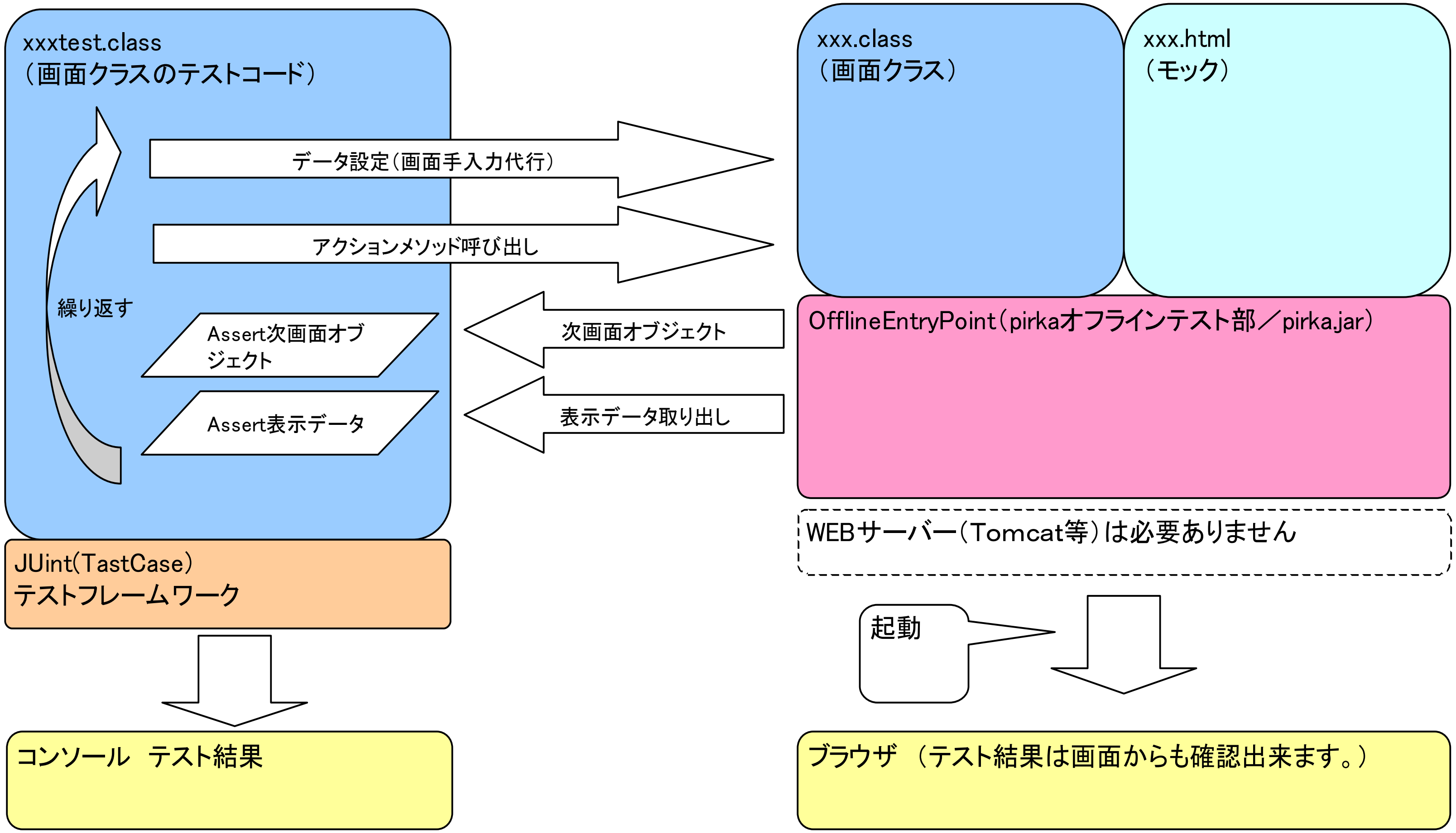
http://sourceforge.jp/projects/pirka/

JUnitでのテストを実現

pirkaを使うと、JUnitを使って画面の動作テストが出来ます。

今までのようにWebコンテナー(Tomcatなど)を起動せずにテストが出来るようになります。

画面クラスのJUnitテストの構造



http://www.oarts.jp/service/pirka/pirka_top.html

http://sourceforge.jp/projects/pirka/

2007/06/20 ITproで紹介されました。

ITproData ニュースより転載　*http://itpro.nikkeibp.co.jp/article/NEWS/20070620/275393/?ST=data*

ニュース　ITpro

JSPを使わないJava用MVCフレームワーク「pirka」，オリエンタルアーツがソースを公開

オリエンタルアーツは5月11日，JavaでWebアプリケーションを開発するためのMVCフレームワーク「pirka」のVer.1.0を，オープンソースとして公開した。Strutsなど他のMVCフレームワークとの違いは，JSP（Java Server Pages）や設定ファイル（XMLなど）を使わずHTMLとJavaクラスだけでMVC（Model, View, Controller）モデルを実現する点である。利用するためには別途，TomcatなどのServletコンテナが必要。

pirkaは，画面をHTMLで記述し，個々の画面に対応するJavaクラスを作成することでWebアプリケーションを構築できる。HTMLからJavaのソースコードを生成する支援ツール「koropo」も用意している。

現状のVer.1.0では画面推移などプレゼンテーション層の機能に限って実現しており，業務ロジックの実装はオープンソースのDI（Dependency Injection）コンテナであるSeasar2の利用を推奨する。今後pirkaに機能追加を施し，いずれは業務ロジックの実装までをカバーしたフレームワークにするという。

（日川　佳三＝ITpro）　[2007/06/20]

http://www.oarts.jp/service/pirka/pirka_top.html

http://sourceforge.jp/projects/pirka/

もっと簡単に、高品質に
pirka
Web Application Framework

Java Expert #02(2007年10月27日発売) に掲載

http://gihyo.jp/book/2007/978-4-7741-3255-6 技術評論社

pirka の基本的な使い方を紹介しています。

http://www.oarts.jp/service/pirka/pirka_top.html

http://sourceforge.jp/projects/pirka/

SOFTWARE DEVELOPER
ORIENTAL ARTS